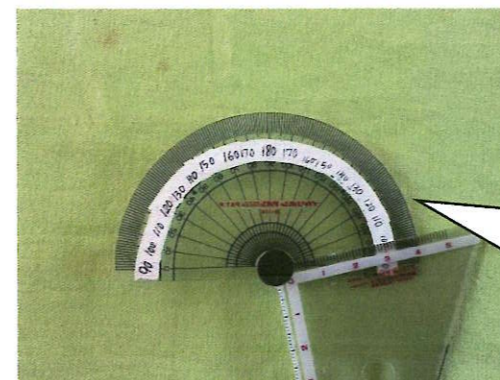


第 63 回富山県発明とくふう展 内容説明書 (令和 7 年度)

受付番号		532		学校No.		65	
ふりがな	なりた	かける	学校名	富山市立草島小学校			
氏名	成田 翔		学年	5年			
ふりがな	はか	ひと	ぶんどじょうぎ				
作品の名称	測るも！かくも！これ一つ 分度定規						
(特 徴)							
みなさんは、算数の授業や DIY をするとき角度を測って線を描いてを繰り返しているうちにずれてしまい、すき間ができたりぴったりと合わなかったりしたことはありませんか。							
この「測るも！かくも！これ一つ 分度定規」を使えば、分度器で測りながら、同時に線を描くことができるので、ずれる心配が少なくなり、完成したときにより正確な作品ができるのが間違いありません。							
(使い方)							
① 分度器の0度の線を基準としたい線に合わせます。							
② 中心となる点に針を刺すことでずれる心配がなくなります。針の穴をあけたくない場合は、シリコンで作られたキャップをして中心を合わせてください。							
(角度を測りたいとき)							
③ 通常の分度器と同じように、丸みのある方を上に向けます。そして、三角定規を動かしまっすぐな辺を測りたい物に合わせると、簡単に角度を見つけることができます。							
(角度測って線を描きたい場合)							
④ 丸みのある部分を下にし、三角定規の目盛りに合わせます。分度器には90度ずらした目盛りが書いてあるため、あとは定規に沿って線を描くだけで完成です。							
◇ 作品を作った動機や参考にしたものがあれば、下記 ( ) の中に○印をつけて下さい。							
① ( ) テレビ、科学雑誌、参考図書など							
② ( ) 発明くふう展、科学館、大学祭、各種のイベントから							
③ (○) 講師や先生、両親などからヒントをもらった							
④ (○) 発明クラブ、理科の学習、各種工作教室から							
⑤ (○) その他、自分で考えた							

略図（鉛筆書きでもよい）又は写真を貼り付けて作品の特徴を説明して下さい。  
 （※審査用にコピー（縮小）しますので、濃く見やすく作成してください。）

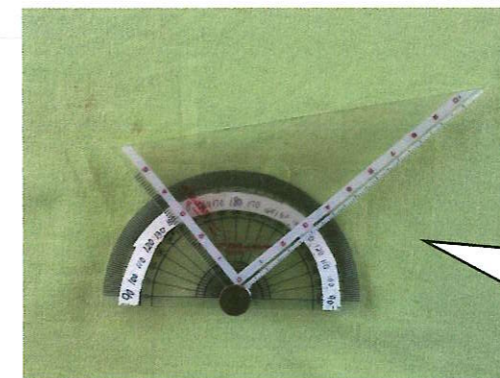


**使い方も同じ！**

普段使っている分度器と使い方は同じです。  
 目盛りが細かくても、三角定規の辺を合わせることで一目で何度か読むことができます。  
 これで、目盛りを読み間違えることが少なくなります。

**しっかりと中心に！**

分度器や三角定規は使っているとすぐにずれてしまいやり直すことも！  
 ①しっかりと動かなくしたいときは中心の針を合わせて刺すことで動く心配がありません。  
 ②穴をあけたくない場合は、シリコンのキャップを付けることで、すべらず、傷もつけることなく使うことができます。

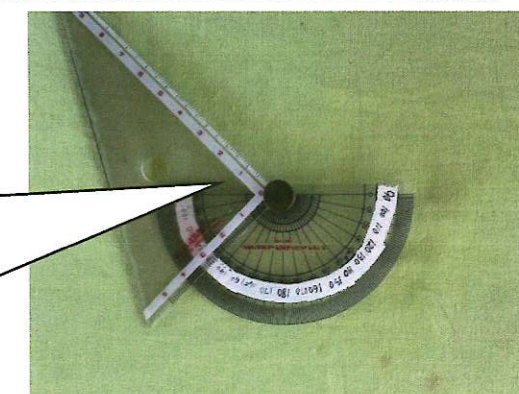


**角度を測るときは！**

① 分度器の丸みのある部分を上部に向けます  
 ② 三角定規の辺を測りたい物に合わせます。  
 ③ 分度器の内側の目盛りを読むことで、角度を簡単に測ることができます。

**測って線を描くまで**

① 分度器の丸みのある部分を下に向けます。  
 ② 中心をしっかりと合わせて分度器の0度の線を合わせます。  
 ③ 三角定規の辺の部分を描きたい角度に合わせて線を描くだけで簡単に描くことができます。



**【記載注意事項】**

- この説明書は、審査用、展示用カードとして用いられますので必ずご記入下さい。
- 従来のもの（方法）と比べて、どこを（何を）どのようにくふうしたか、要点をわかりやすく、図または写真でご説明下さい。
- 改良くふう箇所が多くある場合、要点をしぼってご記入願います。
- この内容説明書は出品申込書と一緒に一覧表を添えて、令和6年9月18日（水）までに事務局へ提出して下さい。